

地域別市民意見交換会

令和6年度の地域別市民意見交換会は

11月7日から2月25日にかけて、市内19地区において意見交換会を行いました。

いただいたご意見は所管する常任委員会等に割り振り、対応を検討し、主なご意見に対する現時点での市議会の考えとして取りまとめました。

今号では抜粋して掲載しています。一覧表形式のまとめは市議会ホームページをご参照ください。

市議会ホームページ
R6地域別市民意見交換会



テーマ① 防災

市民

・市では避難所でのトイレを課題としてあげていて、指定避難所等の改修、新設時にマンホールトイレの設置を進めるとあるが、それではいつまで経っても整わないのでは。国の補助金もある様なので、早急に検討してほしい。



・公共施設（基本的には指定避難所となる施設等）を新たに整備または大規模改修する際には、マンホールトイレを整備することを基本としており、こくふ交流センターや久々野多目的センターに整備され、令和6年度には高根多目的センター等4施設で整備されています。また、令和4年度に総務環境委員会で政策提言しました環境型バイオトイレが能登半島地震による被災後、能登町の避難所に提供され、臭いもなく普通のトイレと同様に使用可能であることから、利用者の皆様から好評との声もお聞きしています。市へもこういった実績を伝え、避難所生活の長期化を想定した対応を検討していきます。

議会

テーマ② 高山祭

市民

・高山祭の維持が人手不足や高齢化により困難になっている。人件費の補助や市全体の協力が必要。

・高山の春秋の二大祭のみならず地域の祭礼などの伝統行事や歴史文化を維持継承していくためには、運営体制の確保や担い手育成が大変重要なことと考えます。地域住民の関心を高め、地域間の協力体制の構築も含め対策を調査研究して更なる議論を進めます。

議会



テーマ③ 農地維持

市民

・継続農業者にも新規就農者のように補助があるとよい。



・産業建設委員会では、「持続可能な水田農業」を調査項目の一つとして掲げており、重要な課題と認識しています。令和7年度からは小規模農家等への営農継続を支援するため、農業機械の更新費用に対する補助が予算化されました。

議会

テーマ④ 民泊

市民

・民泊の利用者による騒音、他の家の庭への侵入などのトラブルがあるが、事業者とのコミュニケーションが取れず、苦悩している。

・市では民泊を新設する際などには町内の皆様との良好な関係性の構築や地域のマナー遵守の要請、また宿泊税の導入を機に各施設の連絡先を明示するなど直接的な周知を図っていくこととしています。議会としても重要な課題と認識しており、引き続き調査研究していきます。

議会

